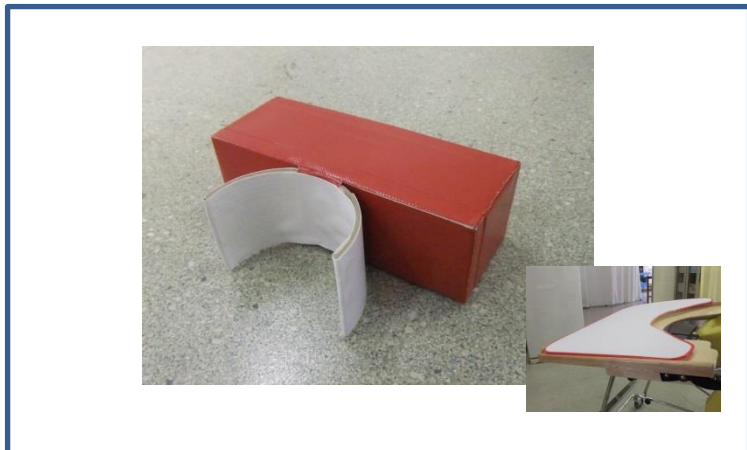


<図・写真>



<材料・製作方法等>

- ・ 段ボール箱
- ・ ガムテープの芯
- ・ ガムテープ

<ねらい>

- ・ 運動会の種目「ボッチャリング」で、座位保持装置のテーブルからボールを転がすことができるように製作した。

<指導方法・留意点等>

- ・ 児童の左手をスライドさせる動きを生かすようにした。
- ・ 児童の手の動きだけでは、ボールがさまざまな方向に転がっていたため、ボールを固定しつつ、転がるようにした。
- ・ 座位保持装置のテーブルの段差をなくすための、補助板も一緒に使うことで、ボールが転がりやすくなるようにした。

<指導経過・成果・課題・展望等>

<指導経過・成果>

- ・ はじめに作ったものは、箱の部分が大きすぎたため、児童が動かす距離が短かった。箱の大きさを変えることで、児童が自分で箱を動かして、ボールを転がすことができたという達成感を持つことができたように思う。
- ・ 運動会だけでなく、体育（あそび・生活）やみなよう交流会でも活用し、意欲的に活動できた。

<課題>

- ・ テーブルから転がったボールを受ける部分の角度により、ボールが止まったり、落ちたりすることがあったので、改善が必要である。

